

日本共産党杉並区議会議員

週刊

こんにちは 山田耕平 です

2016.4.28 No.233

このニュースへのご感想
ご意見をお寄せください!

杉並区善福寺 2-2-1 1

TEL 090-9973-0941

ホームページ

http://yamadakohei.jp

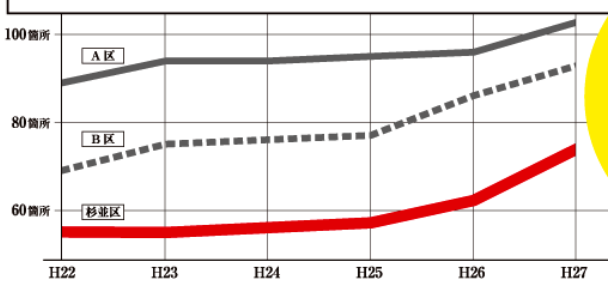


「すぎなみ保育緊急事態宣言」発表

保育待機児童問題 さらに深刻化…

他区と比較しても認可保育所整備は遅れている

認可保育所数の推移(人口同規模程度の他区との比較)



H27年4月1日現在の認可保育所整備率*

23区中 20位

*就学前児童人口に対する認可保育所定員数の割合

東京都福祉保健局保健事業関係資料をもとに杉並区作成

区の整備計画に遅れ 待機児童問題が深刻化

杉並区が『すぎなみ保育緊急事態宣言』を発表しました。この間、深刻化する保育待機児童の急増を受けての緊急対策となります。本年4月の保育待機児童数は136名(区の待機児童定義による速報値・下表)となり、前年の42名を大きく上回りました。また、保育需要が急増している現状を受け、来年度はさらに増加する見通しです。

杉並区の前年度の認可保育所整備目標は実行計画では新設13園と示されていきました。しかし、実際に整備された認可保育所は7園に留まり、待機児童問題が深刻化する事態となりました。

新たに保育定員 1000名を追加

区として、急増する保育需要への対応が十分であったことを受け、今年度の当初計画で1000名の保育定員増を2000名の定員増に改め、緊急の認可保育所整備が行なわれることとなります。

(人)

1 平成28年4月待機児童数等

歳児	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	合計
入所申込者数	1,214	1,597	601	380	134	49	3,975
待機児童数	40	82	14	0	0	0	136

※待機児童は、平成28年4月13日現在速報値

区民サービス削減による整備は問題

緊急事態宣言では「学校・公園・区立施設等の一部を聖域なく活用し、保育所として転用することが示されています。認可保育所の増設は急務ですが、一方で、区が進めている区立施設再編整備計画と一体に、現行の施設削減による認可保育所整備が進められることは重大な問題です。詳細な計画は5月中旬に開催される区議会臨時会で示されます。認可保育所の整備と区民サービスを天秤にかけ、住民合意の無い施設削減が行なわれることのないよう求めます。

杉並区の認可保育所整備率は、23区の中でも極めて低い状況です。本格的な整備が始まったのは2013年2月、待機児童保護者団体が区役所前で声を上げ、待機児童問題が社会的に注目を集めてからです。その間の整備の遅れが、深刻な待機児童問題の根本原因です。

すぎなみ保育緊急事態宣言のチラシ

http://www.city.suginami.tokyo.jp/hoikukinkyu

家計を直撃！税と社会保険料

高齢者世帯でも大幅負担増に…

■杉並区における高齢者世帯の税と保険料の負担額（党区議団試算）

高齢者（75歳未満）の夫婦2人世帯（年金収入240万円）					
2010年度（H22）		国民健康 保険料	介護 保険料	消費税	合計
所得税	住民税	106,889	91,680	93,750	326,019円
7,400	26,300				
2016年度（H28）		国民健康 保険料	介護 保険料	消費税	合計
所得税	住民税	151,176	130,800	150,000	453,976円
3,200	18,800				

6年間で **12万7,957円** の負担増！！

後期高齢者（75歳以上）の夫婦2人世帯（年金収入240万円）					
2010年度（H22）		後期高齢者 医療保険料	介護 保険料	消費税	合計
所得税	住民税	138,000	91,680	93,750	352,130円
5,700	23,000				
2016年度（H28）		後期高齢者 医療保険料	介護 保険料	消費税	合計
所得税	住民税	146,700	130,800	150,000	449,400円
3,200	18,700				

6年間で **9万7,270円** の負担増！！

※所得税、住民税、国民健康保険料、後期高齢者医療保険料、介護保険料はそれぞれ杉並区資料より算出。高齢者世帯の消費税額は税率5%で93,750円、8%で15万円と仮定した。

が、に使プの政き議料並区増を、転いさ暴のでのま会会区独増今、換方せ走のの安了会で提減自の的こ、すをををの安倍がたが、案案策のの保は必要と本的のツ権国して年険杉

週間ニュース228号で、現役世帯の「税と社会保険料」が大幅に増加していることをお伝えしましたが、高齢者世帯でも負担が大幅に増加していることが党区議団の試算で明らかになりました。

高齢者世帯の税と保険料、6年間で約13万円の増

2010年と2016年の「税と保険料の負担額」を比較すると、74歳未満の世帯では6年間で約13万円、74歳以上の世帯では約10万円も増加しています（左表参照）。

負担増の原因は消費税8%増税と介護保険料、国保料、後期高齢者保険料の増加です。さらに年金の受給額が上がるどころか減額される一方であり、厳しい負担増が高齢者世帯を襲っています。

富裕層の利益増を目的としたアベノミクスは急激な物価引き上げを引き起こし、深刻な生活苦を高齢者に強いています。

党区議団は杉並区独自の保険料軽減策を毎年議会でも提案してきまされたが、国の暴走をストップさせる、税金の使い方を根本的に転換する必要がある。

育メン日誌

頼れるお兄さんに！

今年、息子も保育園の年長さんになり、来年は小学校1年生です。このニュースに登場した時は赤ちゃんでしたが、子どもの成長はビックリするほど早いものですね。その分、私も年を取り、最近では完全徹夜が堪えるようにも…（苦笑）。まだまだ、イケますが！

最近、息子の成長が目覚ましく、家の手伝いや妹の面倒見の良さなど、親としても大変頼もしく感じています。

特に、妹への手助けは素晴らしく、服の着替えや手洗いなどの手伝い、道路での手繋ぎ、危ない場面での注意等々、日々、感心しています。大きく成長する息子の姿に涙腺が緩みっ放しの親バカです（苦笑）。



帰宅時、妹の手洗いのお手伝い中

党区議団幹事長の仕事とは？

議会運営における会派間の調整役

2016年4月より日本共産党杉並区議団の幹事長を務めています。日本共産党の地方議員団では、党内や区議団における代表として団長を選出し（杉並区議団ではくすやま美紀区議）、議会上の代表として幹事長を選出しています。

幹事長は議会運営に関する会派間の調整や、会派の取りまとめ等、実務上の責任を担っています。

現在、5月17・18日に開催される区議会臨時会に向けて、今年度の議会体制を協議しています。協議する内容によっては会議開催回数も増えるため大変な面もありますが、責任を持って務めます。

当面の日程

- 5月17日 区議会臨時会
議案（補正予算）上程、議案審査
- 5月18日 区議会臨時会
常任・特別委員会の委員選任
委員長・副委員長の互選